

『マンガでなるほど! 親子で学ぶ プログラミング教育』

石戸奈々子(NPO法人CANVAS理事長)監修 発刊のお知らせ
発売記念! 巻頭カラーマンガを無料公開

2020年2月6日、株式会社インプレスより石戸奈々子(CANVAS理事長)が監修を務める書籍『マンガでなるほど! 親子で学ぶ プログラミング教育』が発売されました。また、発売を記念して、巻頭カラーマンガがICT教育情報サイト「こどもとIT」の特設ページにて無料公開となりました。ぜひ貴社媒体を通じて、本書を広くお知らせいただきたく、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

概要

全国の小学校で来春からスタートする「プログラミング教育」をマンガで解説。



9年ぶりの学習指導要領の改訂により、2020年4月から全国の小学校で「プログラミング教育」が一斉にスタートします。

本書は、Instagramで人気の育児マンガ家 マルサイ家を舞台に、「プログラミング教育ってなんだろう?」の疑問に、プログラミング教育の最前線で活躍する「ナナコ先生」がやさしく解説していきます。義務教育で必修化された目的やプログラミング的思考力の真意、プログラミングワークショップルポなど、小学校で実際の授業がスタートする前にマンガで疑似体験できる、IT知識ゼロでもわかるおもしろストーリーです。プログラミングで広がる子どもたちの未来に、お母さんお父さんもワクワクする一冊です。

【書籍データ】

書名: マンガでなるほど! 親子で学ぶ プログラミング教育
著者: マルサイ 漫画・石戸奈々子 監修
発売日: 2020年2月6日(木)
ページ数: 128 ページ(巻頭カラー) サイズ: A5 判
定価: 本体 1,360 円+税
電子版価格: 1,360 円+税 (2月6日発売予定)

【書誌情報ページ】

・Amazon <https://www.amazon.co.jp/dp/4295008214/>
・インプレス <https://book.impress.co.jp/books/1119101015>

「こどもとIT」特設ページ

『マンガでなるほど！ 親子で学ぶ プログラミング教育』発売記念 無料公開ページ
<http://bit.ly/2UqXsyE>

株式会社インプレスが運営する、子どもたちのプログラミング的思考を育み、学校や家庭での ICT を活用した学びを実践する親と教師のためのICT教育情報まとめサイト「こどもとIT」特設ページにて、発売を記念して、本書の「プロlogue」「第1章」にあたる巻頭カラーマンガ、全27ページが無料公開されました。今春から小学校でスタートするプログラミング教育の「ねらい」や、「プログラミングってなに？」といった本書の冒頭部分を読むことができます。

■ 本書の内容

・ページイメージ



・目次

プロローグ はじめまして、ナナコ先生
第1章 プログラミングってなんですか？
第2章 必修化で伸びる 子どもたちの新しい力
第3章 親子ではじめる プログラミング入門
エピローグ 「ソサエティ5.0」新たな社会の足音
【コラム】ナナコ先生ってどんな人？
【コラム】プログラミング教育の世界動向
【コラム】プログラミング教育コンテンツガイド
ペアレンタルコントロールのはじめかた
用語解説集

・著者プロフィール

漫画／マルサイ

マンガ家。夫と男子3人の5人暮らし。日々の子育てや食卓の様子を紹介したインスタグラムが大好評。著書に『男子が3人います。』『がんばらなくてもデキてる風 めんどくさがり母さんの最強ずるメン』（大和書房刊）などがある。

監修／石戸奈々子

NPO法人CANVAS理事長／一般社団法人超教育協会理事長
株式会社デジタルえほん代表取締役
慶應義塾大学教授、博士（政策・メディア）

東京大学工学部卒業後、マサチューセッツ工科大学メディアラボ客員研究員を経て、NPO法人CANVAS、株式会社デジタルえほん、一般社団法人超教育協会等を設立、代表に就任。慶應義塾大学教授。総務省情報通信審議会委員など省庁の委員多数。NHK中央放送番組審議会委員、デジタルサイネージコンソーシアム理事等を兼任。政策・メディア博士。

著書に「プログラミング教育ってなに？ 親が知りたい45のギモン」（ジャムハウス）「子どもの創造カスイッチ！」（フィルムアート社）他、監修に「どどんめくってのはっけん コンピュータのひみつ」「さわって学べるプログラミング図鑑」（学研プラス）など。

これまでに開催したワークショップは 3000回、約50万人の子どもたちが参加。

実行委員長をつとめる子ども創作活動の博覧会「ワークショップコレクション」は、2日間で10万人を動員する。

デジタルえほん作家&一児の母としても奮闘中。

<http://creativekids.jp/>

本件に関する一般及び報道機関からのお問い合わせ先

特定非営利活動法人CANVAS



CANVASはこどものための創造・表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として設立されたNPOです。これまで50万人のこどもたちにワークショップに参加いただきました。こどもたちに新しい表現を生み出してほしい、新しい世の中を築いてほしい。そんな願いを叶えるため、産官学さまざまなプレイヤーのみなさまと連携しながら「未来をつくる」プロジェクトを生み出しています。CANVASホームページ <http://www.canvas.ws>
問い合わせメールアドレス information@canvas.ws